

かけ橋



朝霞中央総合病院広報誌

朝霞中央総合病院広報誌

朝霞・和光・新座・志木の4市を主な診療圏とし、地域の皆様の健康を共に考えていきます。

- 院長挨拶／各部署からの年賀状
- 医師コラム「救急医療」
- 糖尿病教室実施
- 頑張ってます新社会人
- TMGあれこれ(運動会／中学生職場体験／キャンドルサービス／もちつき)
- つくってみませんか?／新任医師の紹介／エコキャッププロジェクト／みなさまからのご意見箱・ご質問にお答えします

Vol.28



謹賀新年

朝霞中央総合病院関連施設

朝霞中央総合病院 附属ドッグ健診センター

埼玉県朝霞市西弁財1-3-6

電話：048-466-8066

http://www.tmg.or.jp/asakadai_doc/



朝霞中央 訪問看護ステーション

TEL. 048-466-1814

<http://www.asakadai-hp.jp/houmon/>



朝霞中央
訪問看護ステーション



介護老人保健施設 グリーンビレッジ朝霞台

朝霞市大字宮戸3番地

TEL 048-486-6622

<http://gv-asakadai.tmg.gr.jp/>

利用者募集中!

通所リハビリ／一般入所／短期入所



2014年おめでとう



人は宇宙の一員
星も月も太陽も
草木も動物も
みんな精一杯生きている仲間達
かけがえのない一つ

一番にならなくともよい
花は見てもらうためだけでなく
自分自身精一杯咲いている
唯一の存在として花は咲く
かけがえのない一つ

新しい年の朝日が昇る
光が一人一人を照らす
皆が太陽の温かさを感じられる
そんな暖かい世の中に
今年はなってほしい

一日一日を大事に
今年も皆さんが元気で幸せな時を過ごせますように

本年もよろしくお願ひ致します
院長 村田 順



リハビリテーション科



検査科



薬剤科



放射線科

私たちは患者様を家族
と思う医療技術者として今年も頑張ります！

医療技術部一同



栄養科



臨床工学科



視能訓練科



内視鏡室



2014 本年も

元気イチバン! 笑顔イチバン!

で患者様を家族と思う看護を提供します!!

看護部一同

患者さんのため、 一緒に働く 仲間のため、 今年も力を 合わせて 仲良く 頑張ります! 事務職一同



4月 TMGソフトボール大会

5月 新資格者-医師歓迎会

6月 楽しい病院旅行の経路

7月 笑う門には福来る

12月 忘年会

朝霞台A+の一年早わかり

8月 納涼会

9月 リレーフォーライフ川越2013

11月 消防訓練

10月 TMG大運動会

中村会長に参加して頂きました

どしゃ降りの雨の中...みんな頑張った14年ぶりの優勝!!!!

救急医療にご協力お願いします。

朝霞台中央総合病院
脳神経外科部長 浅井彰久医師

寒さも厳しくなってきました。みなさん、お変わりありませんでしょうか。
この時期は、救急医療の需要も高まります。当院の救急医療は、夜間や休日の時間外診療、事故・急変に対する救急医療、さらに突然の心停止をきたした方への救命蘇生処置の3つを柱にしています。
これら救急医療には、病院の役割はもちろんですが、現場にいる人、地域の人、そして消防隊、救急隊といった専門職の方々の役割がより重要になります。

そうです、多くの“人の手”が必要なのが救急医療といえます。“手から手に”きっかけは、苦しんでいる傷病者(しょうびょうしゃという救急の用語です)にまずは、声をかける、手を差し伸べるところから始まります。その傷病者が、もし心臓がとまっていたら、その“手”で心臓マッサージ(胸骨圧迫と言います)が必要です。多くの“人の手”が必要ですから、すぐに救急車を呼んで、人を集めて、“手”は絶えず心臓マッサージをし、傷病者は救急隊から病院へ、“手から手”に引き継がれていきます。この“手から手”へ速やかに引き継がれていかないと傷病者の命を救うことはできません。“手”から始まり、“手から手”に鎖がつながっていくように救命の連鎖が続いていくことが大事なのです。

事故や災害では、現場が医療の場になります。そのために訓練された救助チームDMATやドクターヘリといったシステムができています。救急隊も、救命士制度が確立され、日々勉強と訓練を重ねています。病院だけが医療の現場ではないのです。我々が生活しているこの空間すべてが医療の現場であり、病院のようであればならない、これが救急医療なのだと思います。

さらに思うのは、救急医療の主役は、その空間に居合わせた全ての方々、市民の皆さんではないかと思うのです。

救命講習というのはご存知でしょうか？ 目の前で人が倒れたときの対処法を学ぶ講習です。突然の心停止で倒れた人を、一人でも多く救命し、社会復帰していただくのが目的の講習です。

突然の心停止なんて、そうそう起こることではありません。しかし、各種イベント、市民マラソン

等でも心停止となり、的確な救命処置が施されて助かったという話は、最近よく耳にされるでしょう。我々も、自分の目の前で人が倒れたら、なにをすべきなのか？ 救急車を呼ぶというのはまず大事なことです。救命処置は時間との戦いです。救急隊が到着してから処置を開始するのは遅いのです。救急車が来るまで、6～7分はかかるといわれています。一方、心停止となった患者さんは早期に処置を開始することが大切です。10分経過すると社会復帰は困難となってしまいますといわれています。1分で10%ずつ社会復帰する率が下がるといわれますから10分ではほぼ0ですね。救急車が来るのを待っているのでは、遅すぎるのです。

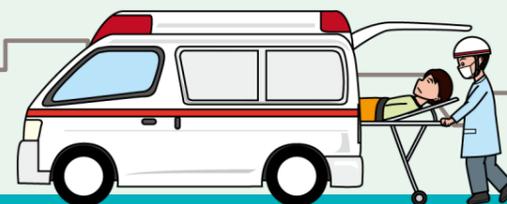
そうです。その場に居る人が、いち早く心停止を判断して処置を開始することが大事なのです。救命講習は、是非受講していただくことをお勧めいたします。

休日・夜間・時間外の病院が提供できる医療は通常の日中の医療と異なり、限られたものになります。救急医療に対応する体制です。これは救命センターでも同様です。そこに、通常の日中のように、皆さんが受診されたら、あっという間に病院救急医療の機能はパンクしてしまいます。

救急車についても同様で、当地区には9台の救急車が配備されていますが、時に全てが出勤して、余裕のない状況があります。そんな時は、事故が起きないように、急病の人がでないように祈るしかありません。

この地域が、空間が、病院と考えれば、自宅で安静で過ごせそうであったり、翌日の診察まで待てそうならば、自宅加療としていただくのもよい選択と考えます。

救急医療、それは市民の皆さまの協力と御理解がなくては成り立たないものです。今後とも、御協力をよろしくお願いいたします。



糖尿病教室を行いました!

11月9日(土)、当院会議室にて、患者さんを対象とした糖尿病教室を行いました。

看護師からは“冬の過ごし方について”、管理栄養士からは“嗜好品の摂り方について”お話しをしました。

休憩時には血糖値の測定や、低カロリーデザートを試食会を行い、お砂糖を使用していないケーキやチョコレート、あんみつ等、普段は食べる事を制限しているお菓子類を楽しんで頂くことができました。

定員30名の予定のところ、10名と少人数での教室となりましたが、その分患者さんお一人お一人とお話しすることができ、「個別の質問ができたのがよかった」とのご感想を頂きました。今後も定期的開催していきたいと考えております。



歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリーin埼玉に参加しました!

また、糖尿病教室に先立ち、9月29日(日)には糖尿病教室担当スタッフで『歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリーin埼玉』に参加してきました。ウォークラリーは患者さんやご家族などの参加者が糖尿病を学ぶ場および交流の場として毎年各地で開催されており、埼玉県は森林公園で行われています。

来年は患者様にも参加して頂けるよう企画したいと考えています。



がんばっています。新社会人!



3B病棟 看護師 赤坂 梨紗

入社してから半年が経ちました。私のいる病棟は、脳外科を中心に泌尿器科、婦人科など様々な科の疾患の患者さんがいます。その分、学ぶことも多く、笑顔で退院されていく方や、次に向けて頑張ろうという気持ちで転院されていく患者さんを見送ると、また頑張ろうという気持ちになれます。初めは、緊張していて処置なども見学をしていることしかできませんでしたが、現在では少しずつ実施することが出来るようになってきました。スタッフの方々とても親切でユーモアな方が多く、毎日楽しく充実した日々を送ることが出来ます。早く自分の理想の看護師になれるよう笑顔で頑張りたいです。

TMGあれこれ!

もちつき

12月20日(木)恒例のもちつき大会を実施しました。

職員対象に毎年実施し、昔ながらの杵と臼を使いもちつきを行っています。できた『もち』は大根おろしや納豆、あんこ、きなこをまぶして、職員皆でおいしく頂きました。年内の最後の行事は『もちつき』が恒例となり、これが終わると今年もう終わりだという事を実感してしまいます。



大雨の中のTMG大运会

10月20日(日)当グループの大イベント「TMG大運動会」が行われました。

当日は、朝方でやむはずだった雨が止まず、大雨の中での開催となりましたが前日までの成果を出し切るべく、職員一丸となって競技に取り組みました。

あまりの大雨に残念ながら中止となった競技も多かったのですが、14年ぶりに『優勝』を勝ち取る事ができ、職員みんなが笑顔で終わる事ができました。

来年は、秋晴れの中でこのチームワークの良さが発揮できる事を願っています!



キャンドルサービス

12月18日(水)入院患者さんへのキャンドルサービスを行いました。

今年は、看護師がハンドベル・医師がピアノやバイオリン・オーボエで演奏会を行いました。20分程の短い時間ではありましたが、クリスマスもご自宅に帰れなかった患者さんとともに、幻想的な時間を過ごすことができ、なかには、涙を流している患者さんもおられました。その姿を見て心がとても温かくなったような気がします……。

また、来年もさらに腕を上げた演奏が聴けるかもしれませんね!!



志木中学校職場体験

12月4~6日の3日、志木中学校1年生9名の職場体験実習を行いました。

手術室や、レントゲン室、ナースステーション等を見学したり、実際に手術室の看護師さんと同じ格好をして写真を撮ったり、松葉づえを使ってみたりと普段は経験できない事を沢山体験してもらいました。

最初は緊張していたようですが、最後は目をキラキラさせている彼女達の様子がとても印象的でした。もしかしたら、将来一緒に働けるかも?! 将来の夢を考える上での良い経験になってくれる事を期待しています!



～栄養士さん・調理師さんが考えた健康ごはん～

つくって
みませんか?

鯛茶漬け



作り方

①☆の調味料をよく混ぜ合わせる。②①に鯛の切り身を加えて和え、15分ほど漬ける。③三ツ葉を1cmほどの大きさに切る。④かつおだし汁と緑茶を合わせ、塩で味を調える。⑤ごはんを盛り、その上にきざみのり、三ツ葉を散らす。⑥⑤の上に②を乗せ、更に熱々の④をそそぐ。⑦最後に好みでわさびを添えて完成。

—調理のポイント(宮野百合香)—

かつおだし汁と緑茶を合わせることで、旨味と風味が広がります。鯛は一晚漬けるとより味が深まり、おいしく仕上がるので試してみてください。

—感想(巻田佳子)—

ダシの良い香りがして、食欲をそそられました。一晚漬けたことによって鯛に味がよく染み渡っていておいしかったです。食べ終わった後、とても身体がぼかぼかして、寒い冬には何度でも食べたくなるごはんでした。

栄養量

(1人当たり)

エネルギー:530kcal
たんぱく質:25.8g
脂質:12.4g
炭水化物:53g

材料 (1人前)

鯛/200g・米/2合・きざみのり/適量
三ツ葉/1束・わさび/少々・かつおだし汁/400cc
緑茶/400cc・塩/少々

醤油/45cc
すりごま/15g
砂糖/10g

新任医師の紹介



麻酔科
藤田淳子
(ふじた じゅんこ)
H26年1月1日付入職員

エコ活動にご協力をお願いします

世界中のこどもにひとつぶの愛を♡

捨てないで!!

ペットボトルのキャップを集めています。

捨てる...
ワクチン不足が原因で
1日6000人のこどもが命を落としている
CO2(二酸化炭素)7kg吐き出す

集めれば...
世界のこどものためにポリオワクチン1人分
CO2(二酸化炭素)7kgの削減

朝霞台中央総合病院 看護部 愛のエコキャッププロジェクト委員

エコキャッププロジェクト

12月20日現在
累計291,180個
ワクチン359.9人分を
エコキャップ推進協会に
送らせて頂きました。
ご協力
ありがとうございました。

みなさまからのご意見・ご質問にお答えします

医療サービス向上委員会

ご意見 入院中に携帯電話の充電が出来ると助かります。(25年12月)。

回答 携帯電話の充電については対応可能です。お近くのスタッフにお声かけ下さい。

ご意見 2階から3階に転ベットのされた方のテレビ台(床頭台)が、2階と同じものに変えられていました。特別扱いではないでしょうか。(25年11月)。

回答 床頭台には2タイプありますが特別扱いではありません。要望があれば変更が可能です。お近くのスタッフまでご相談ください。

ご意見 今までの入院したどこの病院より、とても食事が美味しいです。コーヒー付きですごく良いですね。本当に感謝しています。(25年12月)

回答 ありがとうございます。これからも病院理念である「高度な医療で愛し愛される病院」「患者様を自分の家族と思う医療」を忘れず、満足できる入院生活の手助けができるよう努力致します。

ご意見をお聞かせ下さい。より良いサービスを提供するために、皆様のお声をお待ちしています。

A+ 朝霞台中央総合病院

〒351-8551 埼玉県朝霞市西弁財1-8-10
TEL. 048-466-2055(代) FAX. 048-466-2059
ホームページ <http://www.asakadai-hp.jp/>

携帯電話からは携帯サイトをご覧ください
右のQRコードを読み取ってください。



■標榜診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・呼吸器外科・消化器外科小児外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・小児科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・麻酔科

■診療時間／ 平日9:00～12:00 14:00～18:30
土曜9:00～12:00 14:00～17:00
(各診療科により診療時間が異なります)

■外来休診日 日曜、祝日・年末年始、診療科により土曜日
緊急の患者様は24時間受付しています。

■救急外来 専門医が不在の場合もあります、電話にてご確認ください。